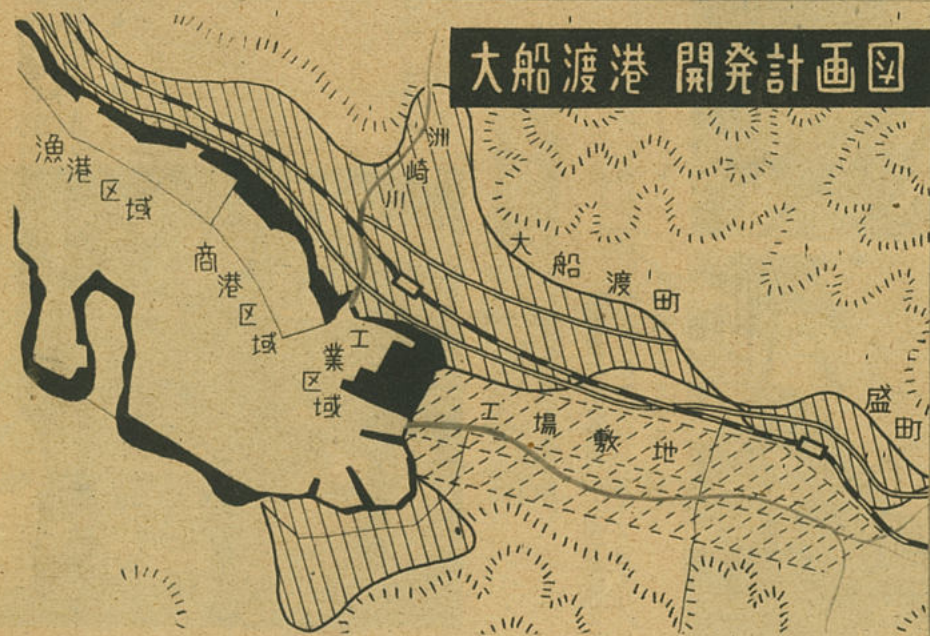


大船渡港に集中

電力資源

資源の開発

其の五

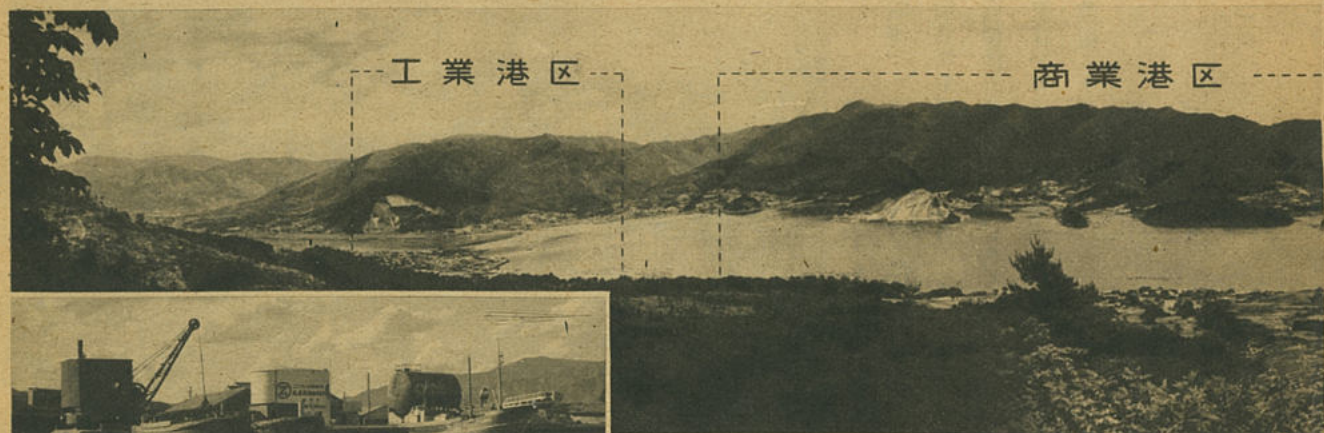


宮古市 浄土ヶ浜

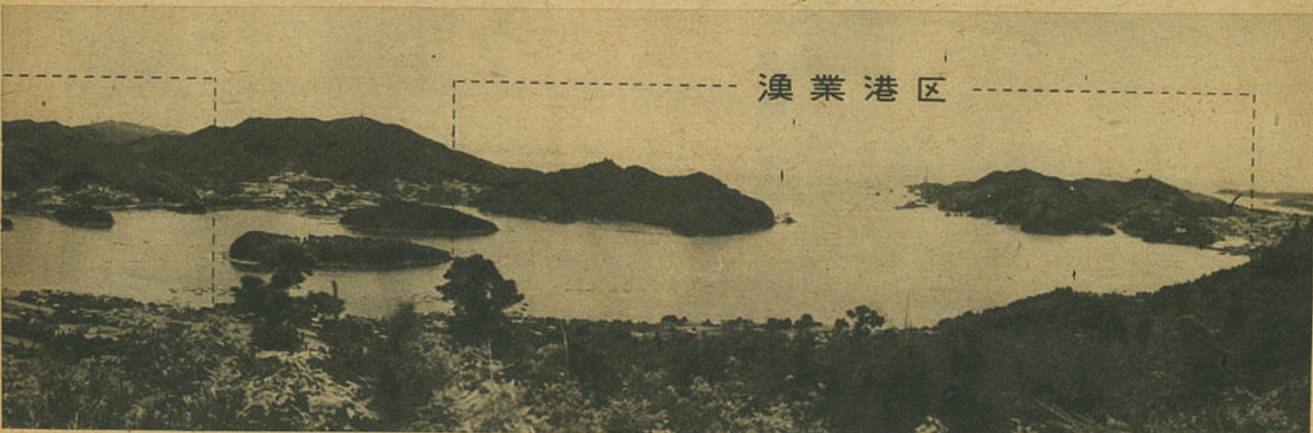
大船渡港開発区域全貌

①工場敷地予定地 ③大船渡港岩壁予定地
②県行埋立予定地 ④大船渡セメント工場

大船渡港は横浜以北にない天然の良港である、現在のま、とも一万吨級は自然の岩壁に横づけになるし、波がおだやかで、災害の心配は全くない。工場地帯としては気温がおだやかであつて、工業用水の凍結の心配がなく、近くには石灰石をはじめ、多くの未利用資源がある。それらのことから、今や大船渡港は総合開発のホープとしてクローズアップされてきている。この地帯は又観光地としても秀れ、将来の大工場地帯としての条件が備つている。



←大船渡港燃料タンク。現在何ら施設に見るべきものがないが、殷賑を極めている。



大船渡港湾全景